

取扱説明書

シチズン耳/額式体温計

CTD711

- ご使用前に本書を必ずお読みください。
- 本書は保証書を兼ねています。紛失しないよう大切に保管してください。
- ご使用中は必ず本書をお手元に置いてください。



CITIZEN

安全上のお願い ご使用前に、必ずお読みください。

強制 必ず実行していただく「強制」内容です。

禁止 してはいけない「禁止」内容です。

危険 人が死亡または重傷を負うことがあります。かつその切迫の度合いが高い危険が想定される場合

- 電池はお子様の手の届くところに置かないでください。
→誤飲のおそれがあります。
- 電池を飲み込んだ場合には、化学やけど、粘膜の貫通など、死にいたることがあります。直ちに取り出す必要があるため、直ぐに医師の指示に従ってください。

警告 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合

- 検温結果の自己判断、および治療は危険です。
必ず医師の指導に従ってください。
→自己判断は、病気の悪化につながるおそれがあります。
- お子様だけで使わせてください。
→事故や故障の原因になります。
- 外耳炎、中耳炎など耳に疾患のある方は、使用しないでください。
→感染や症状の悪化の原因になります。
- 他の人が使用した後はプローブをよく清掃してから使用してください。
→感染などの原因になります。
- プローブを耳に無理に挿入しないでください。
→けがなどの原因になります。
- プローブが割れるなど本体が破損した場合は使用しないでください。
→けがなどの原因になります。
- 電池の液が目に入ったり、皮膚に付着したときは、すぐに大量の水で洗い流して、医師の治療を受けてください。
→けがなどの原因になります。

注意 人が傷害を負ったり、物的損害*の発生する可能性が想定される場合

- 物的損害とは、家屋、家財および畜産、ペットにかかる拡大損害を示します。
- 体温計を修理・改造・分解しないでください。
→事故や故障の原因になります。
- 先端を持って振ったりしないでください。
→事故や故障の原因になります。
- 体温測定時は人以外に使用しないでください。
→故障の原因になります。
- 携帯電話などの近くで使用したり、強い静電気や電磁波、磁石などに近づけたりしないでください。
→誤動作をおこすことがあります。
- 高温や直射日光の当たるところ、湿気の多いところ、ほこりの多いところなどの保管は避けてください。
→事故や故障の原因になります。
- 無理に曲げたり、落としたり、強い衝撃を与えないでください。
→故障の原因になります。
- 本体に水をかけないでください。
→故障の原因になります。
- 電池の+/-の向きを間違えないようにしてください。
→漏液、発熱、破裂などを起こし、本体が破損する原因になります。

各部のなまえ

本体および付属品

本体



以下のものがそろっているかご確認ください。

- 本体
- 取扱説明書(保証書付)
- 医療機器添付文書
- EMC技術資料

表示部



保証規定

つぎのような場合には保証期間内でも有料修理になります。

- 誤ったご使用またはお取扱いによる故障または損傷。
- 保管上の不備によるもの、およびご使用者の責に帰すと認められる故障または損傷。
- 火災、地震、水害、異常電圧、指定以外の電源およびその他の天災地変や衝撃などによる故障または損傷。
- 保証書のご提示がない場合。
- 保証書のお買い上げ日、販売店名などの記載に不備がある場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- ご使用後の外装面のキズ、破損、外装部品、付属品、消耗品などの交換。
- お買い上げの販売店にご持参いただく場合の諸費用や弊社にご送付いただく場合の送料等は、お客様の負担となります。
- 保証書の再発行はいたしませんので大切に保管してください。
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。

This warranty is valid only in Japan.

保証書

CITIZEN

本書は、お客様が取扱説明書にしたがって正しく使用したにもかかわらず、万一故障した場合、本保証規定にしたがってお買い上げ後1年間は無料修理をおこなうことをお約束するものです。お客様にご記入いただきました本保証書は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

CTD711 お買い上げ日： 年 月 日

ご住所：

お名前：

販売店名および住所：

シチズン・システムズ株式会社

〒188-8511 東京都西東京市田無町6-1-12

0120-88-6295 (お客様相談室)

受付時間：10～17時 月～金 (祝祭日、年末年始を除く)

通話料金は無料です。

E-mail: support@systems.citizen.co.jp

http://www.citizen-systems.co.jp

CITIZENはシチズン時計株式会社の登録商標です。

検査証：本製品は弊社の定められた検査に合格しております。

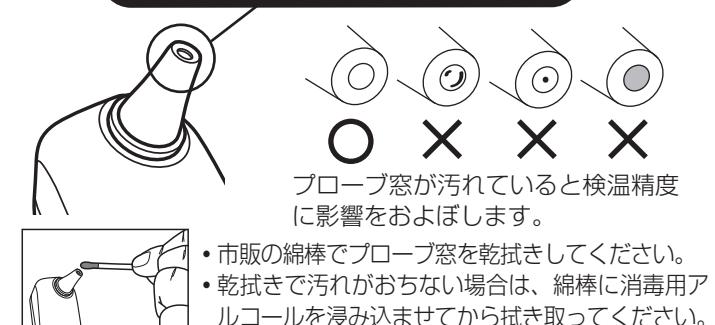
体温の測りかた（検温）

プローブキャップを取り外し、プローブ窓を確認します。

※初めてご使用になる前に、電池カバーの下にある絶縁シートを抜き出してください。



△プローブ窓はきれいに



プローブ窓が汚れていると検温精度に影響をおよぼします。

- 市販の綿棒でプローブ窓を乾拭きしてください。
- 乾拭きで汚れがおちない場合は、綿棒に消毒用アルコールを浸み込ませてから拭き取ってください。

耳での測定

- ①電源/メモリースイッチを押します。
電源/メモリースイッチを押すと「ピピ」とブザーが鳴ります。
電源オンになったら「○」(耳測定マーク)が表示部に出ます。(図1)



- ②プローブが鼓膜の方向に向くように、耳を軽く引き、耳の穴(外耳道)をまっすぐにして、ゆっくりやさしく入れます。
③測定ボタンを押し、「ピー」とブザーが鳴ったら検温終了です。(測定時間 約1秒)
④プローブを耳から抜いて、測定結果を確認します。
※測定終了時にバックライトが約5秒間点灯します。



額での測定

- ①電源/メモリースイッチを押した後、切替スイッチを1回押すと、額測定モードに入ります。(図2)
○(額測定マーク)が表示部に出ます。



- ②「ピピ」とブザーが聞こえたらプローブ窓を額中央より1cm以内に近づけ(接触も可)測定ボタンを押します。(図3)
「ピー」とブザーが鳴ったら検温終了です。測定結果を確認します。



- 小さいお子様を測定するときは、真正面からではなく、視界に入らないよう、上からそっと測定してください。
※ご使用前にあらかじめ使用される室温に15分程度なじませてからご使用ください。額測定モードでは室温が20°C未満のとき、周囲環境の影響で正しい測定値が出ない場合があります。20°C以上の室温内または耳での測定をお勧めします。

- 注意：
・検温値は、舌下温に換算された値です。
・運動後や入浴後30分以内の測定は正しい値が出にくい場合があります。
・連続して測定する場合、約7秒経過し「ピピ」とブザーが鳴ってから再度測定してください。

高熱アラート

測定結果が37.5°C以上の場合、「ピー」とブザーが鳴ったあと、「ピピピ」とブザーが鳴ります。(耳、額測定モードのみ)

電源オフ

表示部に「OFF」が表示されるまで電源/メモリースイッチを長押し(約6秒間)してください。(室温モードを除く)

途中SETマークが点滅しますがそのまま押し続けてください。

※電源/メモリースイッチを押さなくても、約1分後、自動的に電源がオフになります。使用後は、ティッシュ又はウェットティッシュで本体、プローブ、プローブ窓の汚れを拭き取り、乾いた布で水気を拭き取ってからプローブキャップをつけて保管してください。

耳測定モードの正しい測りかた

基礎知識

すべての物体は熱放射しています。本製品は、プローブに組み込まれている赤外線センサーで、鼓膜およびその周辺からの熱放射を検出して体温を測定しています。一般的に耳の穴は図4のように曲がりくねっています。図5のように耳を持ち、斜め後ろに、または、後ろに軽く引くと耳の穴はまっすぐになります。個人差がありますので、測定前に必ず確認してください。正確に測定するためには、耳の穴をまっすぐにしてプローブの先端を鼓膜にまっすぐ向けることが大切です。

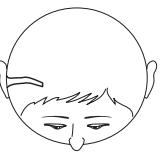


図4 通常の耳の穴の状態(曲がりくねっている)

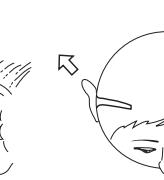
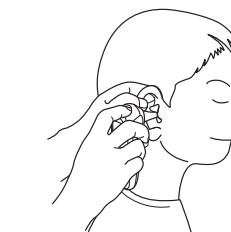


図5 耳を引いて耳の穴をまっすぐにする

子供や乳幼児を測るとき

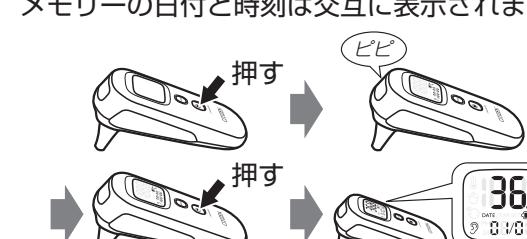


- 耳の奥を見てから、プローブをゆっくりやさしく入れてください。
- 耳の穴が小さいときは、入り口をぴったりふさぐようにしてプローブを鼓膜の方向に向けてください。

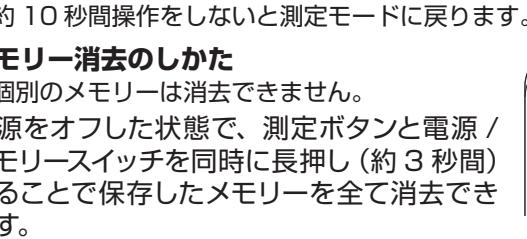
メモリーの呼び出しかた

本製品は9回分の体温測定結果、測定日時、測定モード(耳または額)を呼出して確認できます。

- (1) 電源/メモリースイッチを押して電源をオンにし、「ピピ」とブザーが聞こえてからもう一度電源/メモリースイッチを押すと、保存したメモリーが“M”(メモリーマーク)と同時に表示部に出ます。メモリーの日付と時刻は交互に表示されます。



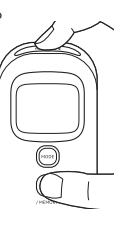
- (2) もう一度電源/メモリースイッチを押すと、更に前回のメモリーを確認できます。
※約10秒間操作をしないと測定モードに戻ります。



メモリー消去のしかた

※個別のメモリーは消去できません。

電源をオフした状態で、測定ボタンと電源/メモリースイッチを同時に長押し(約3秒間)することで保存したメモリーを全て消去できます。



その他の機能

時計機能

日にち、時間の設定ができます。設定をすると、メモリーに測定値と測定日時が保存されます。

設定方法：

- 電源 / メモリースイッチを押すと、「ピピ」とブザーが鳴り電源がオンになります。
- 電源 / メモリースイッチを約3秒間長押しして、表示部にSETマークが点滅すると、時計設定モードに入ります。(図6)

図6
- 測定ボタンを押して、表示部に24マークが点滅すると、12/24時間制の設定モードに入ります。
- 測定ボタンを押し、「PM」(12時間表示)もしくは「24」(24時間表示)を切替えて選択します。(図7)

図7
- 電源 / メモリースイッチを押し、「時→分→年→月→日」の順に設定します。
設定時に、表示部にマークが点滅するので、測定ボタンを押して選択し、電源 / メモリースイッチを押して決定します。次のマークが点滅するので、(4)の操作をくり返します。

物体表面温度測定モード

本製品は、液体や固体の表面温度を測れます。

(例 水、ミルク等)

操作説明：

- 毎回測定前に、プローブ窓が清潔であるか、キズがないかを確認してから、操作を始めてください。
- 電源オンの状態で、切替スイッチを2回押すと、物体表面温度測定モードになります。“”(物体表面温度測定マーク)が表示部に出ます。(図8)

図8
- 測定ボタンを押すと、約1秒で物体表面温度を表示します。
測定ボタンを押すごとに、続けて温度を測定します。測定物の温度が変われば、表示部に表示される測定値も更新されます。
測定ボタンを押し続けると、押し続けている間は常に測定値が更新され続けます。
- 測定物との距離を1cm～2cm離して測定した値がもっとも正確な温度となります。

※物体表面温度測定モードで測定した温度はあくまでも表面温度です。物体表面温度測定モードは体温測定に使用できません。

室温測定モード

気温や部屋の室温を表示します。(リアルタイムで変化します)

操作説明：

- 本体を15分程測定する部屋にじませてからご使用ください。
- 電源オンの状態で、切替スイッチを3回押すと、室温測定モードになります。“”(室温測定マーク)と室温値が表示部に出ます。(図9)

図9
- 室温を確認する場合、製品を室内の机の上等に置き、直射日光の当たる場所やエアコンの吹き出し口など温度のバラツキのあるところへは置かないでください。

電池交換の方法と注意

- “”マークが点滅したら、お早めに電池を交換してください。
“”マークがでたら、測定できなくなります。電池を交換してください。

(1) 電池カバーを開けます。

電池カバーを本体を逆さにした状態で上向きに押し開けます。(図10)

※開けにくい場合は電池カバーとプローブの間にある穴に先の細いもの(金属以外)を差し込み、押し開けてください。

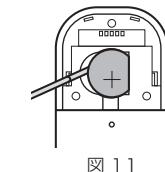
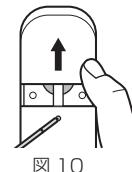
(2) 先の細いもの(金属以外)を使用し、電池を取り外します。(図11)

(3) 新しい電池(CR2032)を斜めにフック下に入れて電池を押さえ、カタッと音がするまで入れます。

電池のプラスマークが上向きとなるように入れてください。(図12)

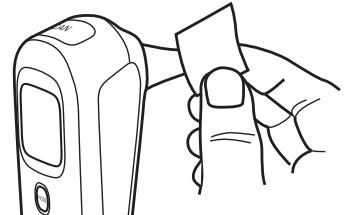
(4) 電池カバーを閉めます。

※使用済み電池はすぐに破棄してお子様の手に触れないようにお気を付けください。



お手入れと保管方法

- 使用後は、ティッシュやウェットティッシュで本体、プローブ、プローブ窓の汚れを拭き取り、さらにシミにならないように乾いた布で水気を拭き取ってからプローブキャップをつけて保管してください。プローブ窓に付着した汚れをそのまま放置すると、正しく測定できなくなります。また、故障の原因になります。



● 消毒用アルコール等に本体を浸さないでください。[故障の原因になります]

● シンナー、ガソリン、ベンジン等は故障の原因になりますので使用しないでください。

● 超音波洗浄はしないでください。[故障の原因になります]

● 本製品は防水構造ではありません。水中に放置したり、水道の蛇口に直接あてないでください。

● 曲げたり落としたり、強い衝撃を与えないでください。

● 本体に汚れや水気が付着した状態で保管することは避けてください。[故障の原因になります]

● 本体、プローブキャップを子供の手の届くところには保管しないでください。

● 本体を保存環境範囲外では保管しないでください。[故障の原因になります]

※参考(周囲温度:-20°C～50°C、相対湿度:85%RH以下)

● 水のかかる場所、直射日光の当たる場所、高温多湿になる場所、ホコリの多い場所では保管しないでください。

● 火の近くを避け、振動、衝撃(運搬時を含む)を受ける場所に保管しないでください。

● 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に保管しないでください。

耳 / 頸式体温計 Q & A

- Q1 わきの下の温度と違います! どっちが正しいの?
A1 耳もしくは額で測った体温とわきの下で測った体温では測定する部位が違うため、検温結果が違う場合があります。単純に比較せずに、一定条件のもとで定期的に測定し、平常時の測定結果と比較してください。

また、額測定モードはデータに基づき計算式で算出された値です。以下の場合は額の温度が影響を受け、正しく体温が算出できない場合があります。
・エアコンの近くなど風のあたる場所で測定した場合
・直射日光が額にあたっている場合
・汗などで額が濡れている場合
・運動後や入浴後30分以内に測定した場合
・測定する直前まで、測定する場所と異なる気温の場所にいた場合
・測定する直前まで、本体が測定する場所とは異なる気温の場所にいた場合
・髪の毛や化粧など、測定の妨げになるものが額とプローブ窓の間にいる場合
・測定する直前まで、額をおおうような帽子などをかぶっていた場合

- Q2 測定のたびに温度が違いますが、どうしてですか?

A2 もしも測定のたびに違う場合、原因として以下のことが考えられます。確認してから、もう一度、測定してください。
1) 耳の穴をまっすぐにする方法が一定していない。
個人差はありますが、一般的に耳の穴は曲がりくねっています。正確に測定するためには耳の穴をまっすぐにしてプローブの先端を耳内の奥にまっすぐ向けることが大切です。取扱説明書(表面)の「耳測定モードの正しい測りかた」を参照してください。
2) プローブを耳に挿入する方法が一定していない。
安定した検温のためにプローブをゆっくりやさしく耳に入れてください。また、プローブを耳に挿入するとき、方向、深さが一定ないと測定結果に誤差を生じる場合があります。
3) 短時間で繰り返し測定している。
プローブを耳に挿入すると耳内温度に変化を生じることがあります。再度、測定する場合、1分以上時間をあけてください。

- Q3 右耳と左耳では体温に違いますが、どうしてですか?

A3 体温は基本的に変わりませんが、耳の内部構造は必ずしも右耳と左耳が同じ形状ではありません。そのため、人によっては測定結果に若干差が出る場合があります。体温を測るときは、できるだけいつも同じ耳で測定してください。

- Q4 プローブカバーがなくとも測定できますか?

A4 本製品はプローブカバーを付けない状態で正確に測定できるよう作られています。また、他社製のプローブカバーを付けても正確に測定することはできませんので、使用しないでください。

- Q5 プローブカバーがありませんが衛生的ですか?

A5 先端のプローブ部を清掃すれば衛生的にご使用になれます。“お手入れと保管方法”を参照してください。
本製品は、プローブカバーを必要としないためとても経済的です。

- Q6 個人に使用する場合、プローブの汚れは気にしないでいい?

A6 プローブ窓が汚れている場合、正確に測定することができません。個人で使用する場合でも、使用前に必ず、プローブの汚れを確認してください。また、ご使用後は、プローブ、プローブ窓の汚れをおとし、水気を拭き取ってから保管してください。

- Q7 耳に炎症等があっても測定できますか?

A7 外耳炎や中耳炎などの疾患がある場合、ご使用をお控えください。感染や症状の悪化の原因となります。

- Q8 耳の穴の小さい赤ちゃんも測定できますか?

A8 プローブを耳の穴の奥まで挿入しなくても測定できます。耳の穴をまっすぐにして、プローブの中心が耳の穴の中心になる位置で合わせ、プローブを鼓膜に向けてください。無理にプローブを耳の穴に入れる必要はありません。

- Q9 耳 / 頸式体温計でわきの下や口の中の温度を測定できますか?

A9 耳および額温度以外のわきの下や口の中の体温測定はできません。本製品は、プローブに組み込まれている赤外線センサーで、耳内(鼓膜および外耳道)および額からの熱放射を検出して体温を測定するよう作られています。

- Q10 イヌやネコなどの動物の体温も測定できますか?

A10 人以外のイヌやネコなどの動物の体温測定には使用できません。

測定ができないとき

故障と疑われる場合には、まず下記の項目について点検をお願いします。それでも正常に動作しないときは、保証規定をお読みの上、修理・サービスをおしつけください。

こんなとき	点検するところ/状態	直しかた
スイッチを押しても何も表示しない	電池が正しく入っていますか? 電池が消耗していませんか?(CR2032)	“電池交換の方法と注意”を参照して、正しく入れ直してください。 新しい電池に交換してください。
Er1	測定準備が完了していません	測定マークが点滅しなくなるまで約7秒待ってください。
Er3	周囲温度が使用環境温度範囲(10°C～40°C)外です	製品を使用環境温度範囲内に15分置いてください。
Er5～Er9	正常に動作していません	電池を抜いて、1分置いてから電池を入れ直して操作を再開してください。 それでもエラーが消えない場合は弊社お客様相談室にお問い合わせください。
Hi	①耳 / 頸測定モードの場合、測定値が42.2°Cより高い ②物体表面温度測定モードの場合、測定値が80°Cより高い	被測定対象が明らかに測定範囲内であるのに、エラーが消えない場合は弊社お客様相談室にお問い合わせください。
Lo	①耳 / 頸測定モードの場合、測定値が34.0°Cより低い ②物体表面温度測定モードの場合、測定値が-22°Cより低い	一度電池を抜き、入れ直してください。
1888	電源オン後に測定開始状態にならない	

受付時間：10～17時
月～金(祝祭日、年末年始を除く)

シチズン・システムズ株式会社 0120-88-6295
お客様相談室

E-mail: support@systems.citizen.co.jp
http://www.citizen-systems.co.jp

本製品の仕様

販売名	シチズン耳 / 頸式体温計 CTD711
検温方式	赤外線
検温部位	耳内、額
定格及び電源	DC 3V (DC直流)、CR2032 × 1個
消費電力	30mW
電池寿命	約2,800回
体温表示	数字 3桁+°C、表示単位 0.1°C
表示温度方式	補正温度方式
測定範囲	耳内および額測定モード 34.0°C～42.2°C 物体表面測定モード -22°C～80°C 室温測定モード 10°C～40°C
最大許容誤差	耳内および額測定モード ±0.2°C (35.0°C～42.0°C) ±0.3°C (上記以外の測定範囲) 物体表面測定モード ±0.3°C (22°C～42.2°C) ±4%又は±2°Cの大きい方 (上記以外の測定範囲) *室温23°Cにて黒体炉を使用した場合
質量	約63g (電池含む)
防水性	約45(幅) × 106(高さ) × 61.2(奥行) mm
附加機能	9回分メモリー、電源自動OFF、バックライト
電擊保護	内部電源機器 (BF形装着部)
使用環境	周囲温度：耳内 10°C～40°C / 額 15°C～40°C 相対湿度：85%RH以下
保管条件	周囲温度：-20°C～50°C 相対湿度：85%RH以下
付属品	モニター用電池(内蔵)、取扱説明書(保証書付)、医療機器添付文書、EMC技術資料、プローブキャップ

※本製品、および取り出した古い電池を廃棄する場合は、お住まいの自治体のルールにもとづいて正しく処理してください。

※取扱説明書に記載した以外の使用方法及び製造業者以外によって行われた修理、改造、再調整などについて、当社はその責任を負いません。

※本製品はEMC規格IEC 60601-1-2:2014に適合しています。
[EMC適合]

※本製品は改良のため、予告なしに仕様変更する事があります。
医療機器認証番号：230ADBZ00100000
(管理医療機器)

製造販売元
シチズン・システムズ株式会社